

I. 中津川市 改革プログラム(項目表)

※改革項目欄の()内の数値は、ロードマップの改革項目数です。

1. 市役所改革(意識改革)プログラム

No.	管理コード	分類	改革項目※	対 策 (●:継続20(67%)、○:新規10(33%))
1	【1111】	4つの気質に関すること	横並び気質の打破 (11項目)	管理職(課長)候補者試験を実施し、管理職に求められる能力や意識、姿勢等を有する適格者を登用する ●
2	【1112】			人事評価による昇格管理を行い、仕事の重みや実績に応じた処遇とする ●
3	【1113】			人事評価による昇給管理を行い、仕事の重みや実績に応じた処遇とする ●
4	【1114】			人事評価による勤勉手当管理を行い、仕事の重みや実績に応じた処遇とする ●
5	【1115】			自己申告制度により、勤務実績と職員の希望を尊重した人事配置に努める ●
6	【1116】			係長級昇格試験を導入し、政策を企画、立案する資質及び意欲のある職員を登用する ○
7	【1117】			希望降格制度を導入し、職責に見合った人事配置を行う ○
8	【1118】			要指導職員訓練・教育プログラムにより、適格性を欠く職員に教育を行う ○
9	【1119】			職員養成と適性判断を考慮し、3年を目安に配置替え(ジョブローテーション)を行う ○
10	【11110】			業務計画書を管理職が作成し、業務マネージメントを徹底する ○
11	【11111】		OJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)を推進し、上司のマネージメントの下で仕事を通じて必要な知識・技術を習得する ○	
12	【1121】		定常業務気質の打破 (5項目)	行革通信を職員向けに発行し、改革改善の必要性を啓発する ●
13	【1122】			事務改善活動(職員提案、一係一改善)を実施し、事務を簡素化する ●
14	【1123】			5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)活動を推進する ●
15	【1124】			定常業務(ルーチンワーク)をIT化し、業務を合理化する ●
16	【1125】			臨時職員の積極的な活用により、定常業務重視から政策重視の職場へ変える ○
17	【1131】		個の気質の打破 (5項目)	目標管理により、組織として取り組む目標を共有したうえで業務を進める ●
18	【1132】			夕礼(トワイライトミーティング)を実施して、報告、連絡、相談を徹底する ●
19	【1133】			市役所流仕事の進め方を構築し、仕事を進めるルールや考え方を浸透させる ●
20	【1134】			仕事の見える化シートによる管理監督職のマネージメントを徹底する ○
21	【1135】			階層教育により、職位毎に求められる能力を育成する ○
22	【1141】		待ちの気質の打破 (9項目)	民間企業派遣研修を通じて、従来の市役所体質からの脱却を図る ●
23	【1142】			国・県等への派遣研修を行い、政策形成力をつける ●
24	【1143】			行政改革推進研修(市民、企業経営者による講演研修)を実施し、市民の想いや願い、期待を受け止める ●
25	【1144】			政策課題への取り組み(火付け作戦)を通じて、企画力、政策立案力のアップにつなげる ●
26	【1145】			市長公約や市民要望の推進に向けて、進捗管理を徹底する ●
27	【1146】			市民の声を募集し、市民目線からの業務改善に努める ●
28	【1147】			公約担当者を配置し、市長公約を着実に実行、実現する ●
29	【1148】			市民による行政改革委員会に改革状況を報告し、意見をもらう ●
30	【1149】			政策研修を実施し、若い頃から政策実行への課題の議論や基礎知識の習得を行う ○

2. 職員・組織改革プログラム

No.	管理コード	分類	改革項目※	対 策 (●:継続3(43%)、○:新規4(57%))
1	【2111】	職員や組織に関すること	職員及び定員の管理 (5項目)	医療機関を除く職員850人体制を実現する ●
2	【2112】			時間外勤務を削減する ●
3	【2113】			職員の健康管理(身体、精神面)を徹底する ○
4	【2114】			職員養成の基本方針を策定する ○
5	【2115】			平成23年度以降の定員管理計画を策定する ○
6	【2121】		組織のスリム化 (3項目)	職員850人体制に見合うよう部署を整理統合する ●
7	【2122】			平成23年度以降の組織のあり方を策定する ○

3. 財政改革プログラム

No.	管理コード	分類	改革項目※	対 策 (●:継続10(71%)、○:新規4(29%))
1	【3111】	財政に関すること	財政健全化 (3項目)	中長期的な財政計画を策定する ●
2	【3112】			財政指標に財政規模を目標値として掲げ、財政計画を達成する ●
3	【3113】			財務書類4表(貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書)を作成、公表する ○
4	【3121】		借入金の削減 (3項目)	借金額が返済金を上回らないよう徹底する ●
5	【3122】			公費費負担適正化計画を達成する ●
6	【3123】			高金利借入金の計画的な繰上げ償還を実施する ●

3. 財政改革プログラム

No.	管理コード	分類	改革項目※	対 策 (●:継続10(71%)、○:新規4(29%))
7	【3131】	財政に関すること	補助金・交付金・負担金の見直し (3項目)	市全体の補助金等の交付状況の把握と分析を行う ●
8	【3132】			補助金等の交付の基準を策定する ○
9	【3133】			目標数値を定め、見直す ○
10	【3141】		財源の確保 (6項目)	目標収納率を定め、滞納整理の特別対策を実施する ●
11	【3142】			固定資産税の償却資産を確認する ●
12	【3143】			国、県からの補助金をより多く獲得する ●
13	【3144】			広報誌等への広告掲載事業を実施する ●
14	【3145】			利用見込みのない土地の売却を計画的に進める ○

4. 行政改革プログラム

No.	管理コード	分類	改革項目※	対 策 (完了6(15%)、●:継続10(26%)、○:新規23(59%))	
1	【4111】	業務に関すること	業務のIT化 (17項目)	事務や業務においてIT化を推進し、サービス向上と行政経費の削減を図る(専門部署としてIT化推進係を設置する) 完了	
2	【4112】			IT化の基本方針を策定する ○	
3	【4113】			既存システムの洗い出しを行い、システムマップ(相関図)を作成する ○	
4	【4114】			利用システムの再検討を行う ○	
5	【4115】			各種データの見える化を推進する ○	
6	【4116】	事務事業の評価 (2項目)	事務事業の評価 (2項目)	自主開発能力を有する職員の育成を進め、情報活用能力の向上と経費の最適化を図る ○	
7	【4121】			全事務事業の外部評価を実施する ●	
8	【4122】	民間との連携・協働に関すること	民間活用の推進 (17項目)	課題となっている特定事業を評価する ○	
9	【4211】			指定管理者制度導入の基本方針とマニュアルを策定する 完了	
10	【4212】		市民との協働の推進 (2項目)	指定管理者制度の実施に関する基本指針に基づき公募による民間活用を促進する。 ●	
11	【4213】			事業や業務の民間委託を進める。 ●	
12	【4214】			業務の外部委託を計画的に進めるため、推進計画を策定する ○	
13	【4221】		資産に関すること	公の施設等の見直し (13項目)	ボランティア団体等の窓口を一本化する 完了
14	【4222】				自助・互助・公助の考えによる、協働推進のマニュアルを策定する ○
15	【4311】			施設使用料の見直し (6項目)	公の施設のあり方の検討方針を策定する 完了
16	【4312】				公の施設台帳を整備する ●
17	【4313】				統合、廃止、民営化を検討する ○
18	【4321】	市有地の有効活用 (5項目)		火葬料金の統一を図る 完了	
19	【4322】			上下水道料金の統一を図る ○	
20	【4323】			公の施設の使用料の見直し基準を策定する ○	
21	【4324】			公の施設の使用に関して、減免団体の取り扱い基準を見直す ○	
22	【4331】		市有地の台帳を整備する ●		
23	【4332】		市有財産活用検討委員会を設置し、利活用を検討する ●		
24	【4333】	第三セクター等の自立化 (外郭団体を含む) (16項目)	市有地の利活用や処分に関する基本方針を策定する ○		
25	【4334】		利用見込みのない土地の売却を計画的に進める(再掲) ○		
26	【4335】		借地料の見直しを計画的に進める ○		
27	【4411】	第三セクター等に関すること	第三セクターのあり方と経営見直しの基本方針を策定する 完了		
28	【4412】		第三セクター等外郭団体への人的関与を見直す(派遣職員の引き揚げ) ●		
29	【4413】		独立採算に向けた、各法人の経営改革プランを策定する ○		
30	【4414】		経営検討会議を設置し、改革プランや経営の評価を行う ○		
31	【4511】	病院に関すること	病院経営の改革 (7項目)	市からの繰入金や収支に関する病院改革プランを策定及び公表する ○	
32	【4512】			経営改革指標を定め、計画的に改革する ○	
33	【4513】			評価委員会を設置し、経営状況を評価する ○	
34	【4611】	不祥事対策や監査に関すること	監査の強化 (6項目)	内部の委員会でご不祥事対策の取りまとめ ●	
35	【4612】			外部の委員会を設置して市民の目線でチェックする ●	
36	【4613】			不祥事防止対策に取り組み内部の委員会でチェックする ○	
37	【4614】			不祥事防止に向け、監査委員による内部抜き打ち監査を実施する ○	
38	【4615】			監査事務局職員による歳入歳出内部調査を実施する ○	
39	【4616】			随意契約について点検・見直しを行い、効果的・効率的な発注を推進する ●	